



人はなぜ日記を綴るのかという根源的な問いへの向きあい方をも考えていく、最先端の「日記文化」研究

日記文化から近現代日本を照射する

無数のひとりが 紡ぐ歴史

大木志門・西田昌之・大岡響子・大川史織・吉見義明・山田鮎美・島利栄子

柿本真代・河内聡子・鬼頭篤史・志良堂正史・竹内瑞穂・堤ひろゆき・徳山倫子

田中祐介【編】
明治学院大学教養教育センター専任講師

歴史・文学
コーナーで
お願いします!

日記を読み解くとは、無数のひとりが生きた歴史を紐解き、無数のひとりが日常的に紡いだ歴史に寄り添うことである。そのひとりひとりが生き、紡いだ小さな歴史に向きあい、書かれた言葉の向こう側に想像力を働かせながら、より大きな歴史との異なりや繋がりを検証する。そのような試みを集積し、無数のひとりの書き綴る営みへの思考を深めた地点から、近現代日本の歴史を照射することが本書の目的である。

モノ・行為・史料の視座から近現代日本の「日記文化」を掘り下げる

過去を
生きた
未知の人々の
小さな歴史から
何がわかるか



ISBN978-4-909658-75-3
A5判・並製・456頁

定価:本体 2,800円(税別)

【新刊申込締切】 2021年04月11日(月)

※注文扱(返条付・岡田了解)にて搬入いたします。フリーで返品受けます。逆送されたら、八木書店(文学通信・岡田)了解とお書き下さい。ご面倒をおかけいたします。

【取次搬入予定】 2021年04月18日(月)

【ご注文について】

実際に手にとって見てみたいといった場合など、1冊でも構いません。遠慮なくご注文ください。また、本書についての問い合わせも歓迎です。

営業部・岡田 [電話 03-5939-9027]

【注文書】 FAX 03-5939-9094

メールでも承ります ● info@bungaku-report.com

問い合わせはお電話で ● 03-5939-9027

取引取次●八木書店。八木書店を経由して、トーハン・日販・大阪屋栗田・日教販・中央社等へ搬入いたします。

●番線印	●冊数	<p>新刊 文学通信</p> <p>田中祐介【編】</p> <p>無数のひとりが 日記文化から近現代日本を照射する 紡ぐ歴史</p> <p>ISBN978-4-909658-75-3 定価:本体 2,800円(税別)</p>	<p>◎ご担当者</p> <p>◎電話番号</p>
------	-----	--	---------------------------

ご案内が不要なときはお手数ですが、03-5939-9094まで返信願います。以後のご案内を停止します。